

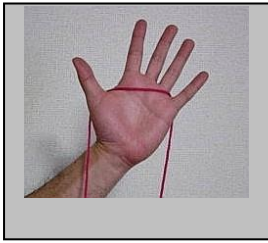
あやとり教室

さいたま市立博物館
おうちミュージアム

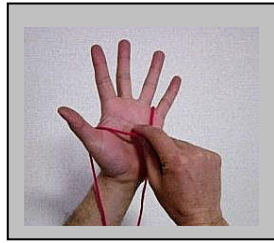
ほうき

おうちミュージアム
おうちでたのしくまなべる

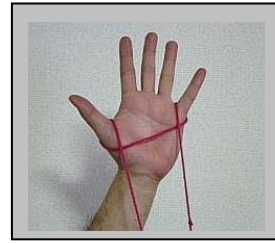
1



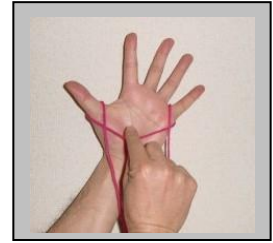
1 左手のおやゆびとこゆびに、ひもをかけます。



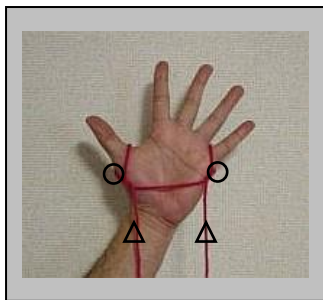
2 右手でてのひらのひもをとってひっぱります。



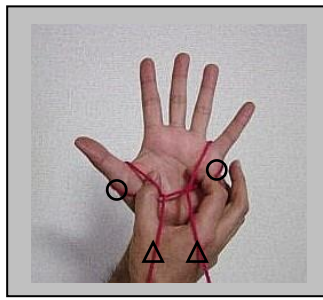
3 ひっぱりおわったときのかたちです。



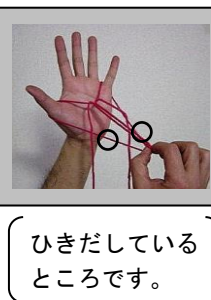
4 もういちど手のひらのひもをひっぱります。



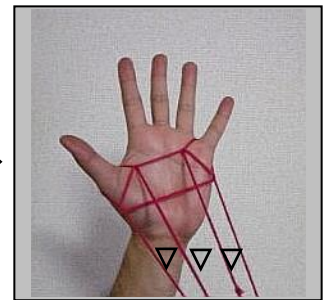
5 ひっぱりおわると上のようになります。



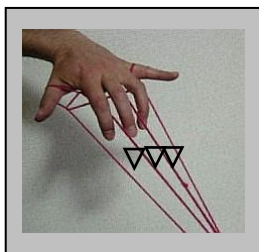
6 てまえから△のひものあいだに、右手をいれて、おやゆびとひとさしゆびで○のひもをひきださします。



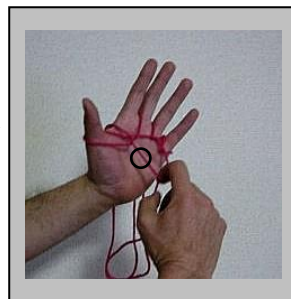
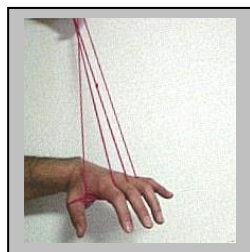
ひきだしているところです。



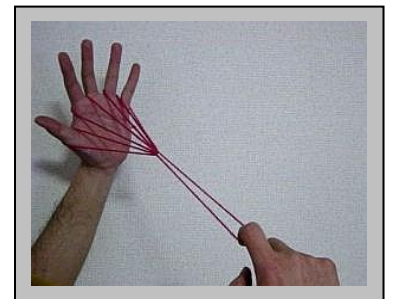
7 ひきだしおわったら、つぎに▽のぶぶん左手のひとさしゆびとなかゆびとくすりゆびを8のようにいれます。



8 左手のひとさしゆびとなかゆびとくすりゆびをまげて▽にいれます。右手でひもをもったまま、ひだりてのこうにまわします。

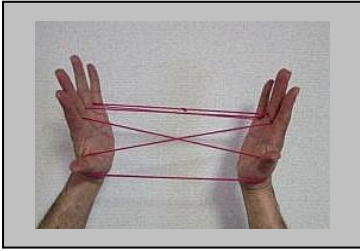


9 ひだりてをおこし、まん中の○のひもを、右手でつまんでひっぱるとできあがりです。

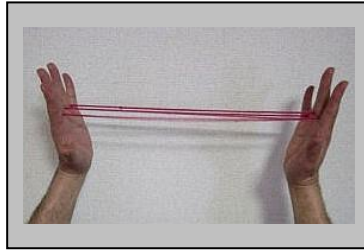


はしご(4だんばしご)

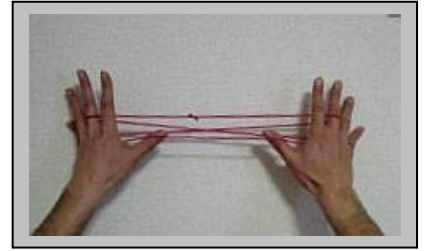
2



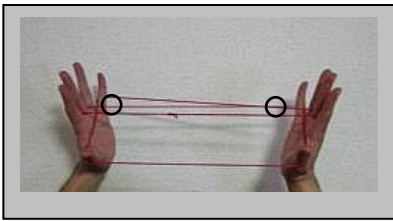
1 ひもをりょう手のおやゆびとこゆびにかけて、りょう方のなかゆびでとります。



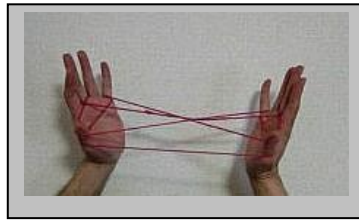
2 おやゆびをはずします



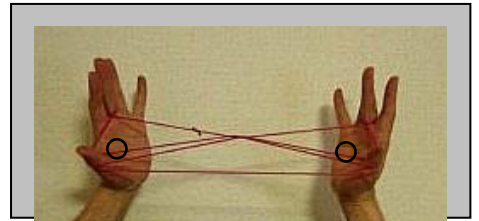
3 ひりょうほうのおやゆびで、いちばんこゆびがわのひもを下からとります。



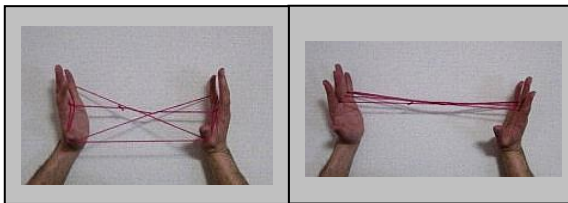
4 こんどは、おやゆびでこゆびから2ばんめのひも○をりょう方のおやゆびで、上からとります。



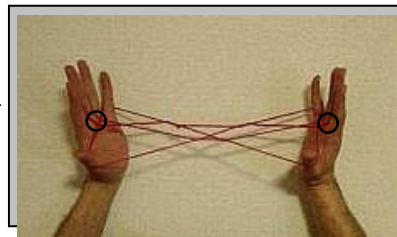
5 とりおわったかたちです。



6 りょうてのこゆびのひもをはずします。つぎに、こゆびで○のひもとります。



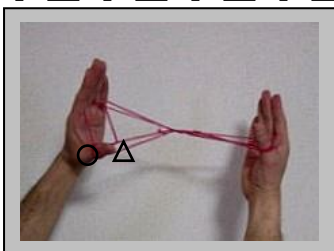
7 とりおわったら、こんどは、おやゆびのひもをぜんぶはずします。



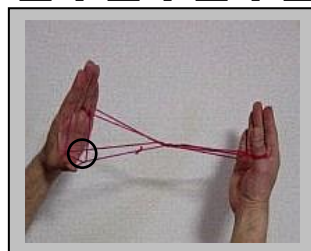
8 こゆびから2ばんめのひもを、りょう方のおやゆびで上からとります。つぎに○のひもをおやゆびでとります。



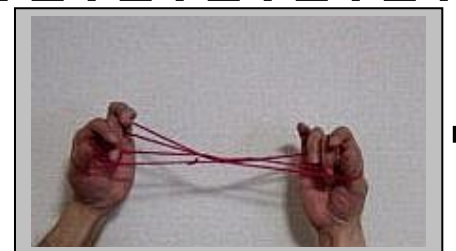
上のように、はんたいの手のゆびでつまんでおやゆびにかけるとやりやすい。



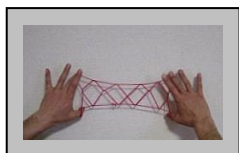
9 つづいておやゆびの○のひもをはずさないで、△のひもだけはずす。(りょう手とも)



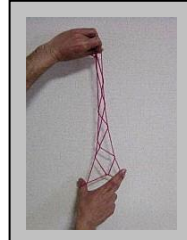
10 ○のぶぶんのさんかくのなかに、なかゆびをまげていれる。



11 なかゆびをいれながら、なかゆびにかかっていたひもと、こゆびのひもをすべらせるようにしてはずします。



12 てのひらをむこうにむけながら、なかゆびとおやゆびをひらくと「はしご」のできあがりです。



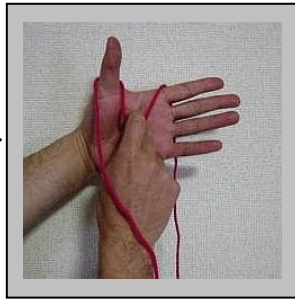
おまけ

そのまま、かた方の手のなかゆびとおやゆびをあわせてたてにすると、「とうきょうタワー」のできあがり。

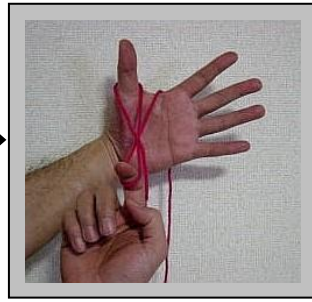
ひもめき



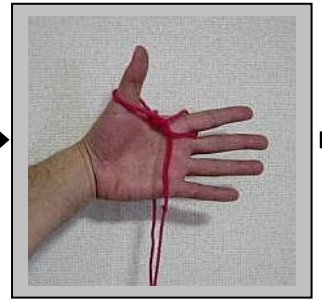
1 てのひらにこのようにひもをかけます



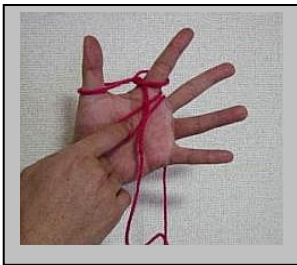
2 ひもてまえがわから、みぎ手をいれて、おやゆびとひとさしゆびのあいだから、ひもをひきだします。



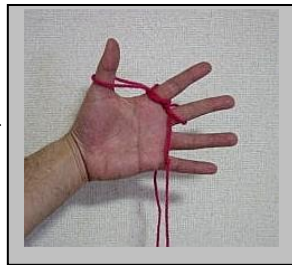
3 ひきだしたひものほうこうに1かいひねります。



4 ひねったひもを、ひだり手のひとさしゆびにかけまえます。



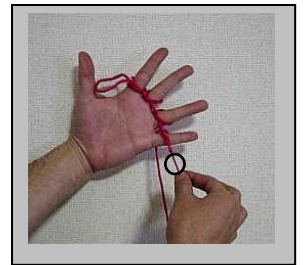
5 こんどは、ひとさしゆびとなかゆびのあいだからひもをとって、3とおなじように1かいひねります。



6 ひねったひもをなかゆびにかけます。



7 これをくりかえして、こゆびまでぜんぶのゆびにひもをかけます。

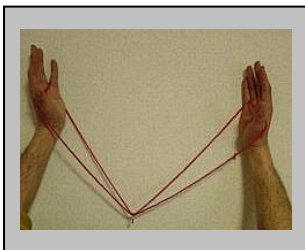


8 さいごにおやゆびのひもをはずして、Oのひもをそっとひいてみましょう。

リングおとし



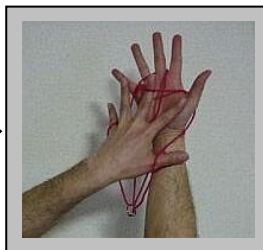
このようなリング(わ)をつかいます。



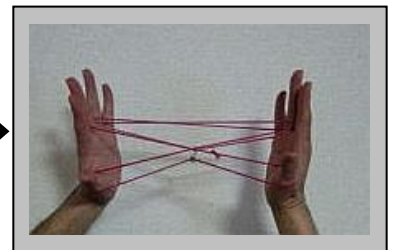
1 ひもにリングをとおして、りょうはしをりょう手のおやゆびとこゆびにかけます。



2 つぎに、みぎ手のなかゆびでひだり手のひもをとります。



3 おなじように、ひだり手のなかゆびでみぎ手のひもをとります。



4 りょう手をひろげて「コインおとし」のよういできました。



リング(わ)のかわりに、5えんだまや50えんだまなど、ひもがとおるくらいの、あなのないたおかねをつかってもよいです。

5 ひだり手のおやゆびとみぎ手のなかゆびだけひもをのこして、そのほかのゆびのひもをぬいて、りょう手をひろげてみましょう。